

環境方針

当社は、自転車及び関連機器の開発・製造・販売・サービスまで、一貫したものづくりの専門メーカーとして地球環境課題に積極的に取り組み、「21世紀は自転車新時代の実現」を合言葉に「地球環境保護と経営との共存」を目指し、継続的改善と汚染の予防に努め社会的責任を積極的に果たす。

1. 環境負荷を可能な限り削減した商品を創り、年々増やし続ける
省エネルギー、リサイクル、分解・分離の容易性、廃棄時の安全性を考慮した商品開発を目指す。
2. 環境側面の改善項目を具体化・実行し、改善活動に努める
 - ①省エネルギーの推進
(工場、事務所に係わる使用電力、ガス等)
 - ②環境保全の推進
(排水処理施設、ボイラー、塗装施設等の維持管理)
 - ③省資源・リサイクル・廃棄物量抑制の推進
(材料ロス、包装荷姿、分別回収、紙、段ボール等)
 - ④化学物質使用量の削減
(塗料、シンナー等)
 - ⑤廃棄物・有害化学物質を削減し、大気・水質・土壌・地下水等の環境汚染を予防し、地球環境と生態系の保護に努めます。
3. 地域・社会への環境貢献
 - ①地域クリーン活動へ積極的に参加する。
 - ②環境にクリーンな自転車の啓蒙を通して社会貢献する。
4. 全員参加の活動推進
 - ①全従業員参加のもとに、環境保護活動の推進を図り、継続的な維持、向上をめざす。
 - ②全従業員に対して教育を行い、環境保全への理解と意識の共有化を図る。
5. 事業活動における環境パフォーマンス向上
(環境マネジメントシステムの継続的改善の推進)
環境目的及び環境目標を設定・実施すると共に、定期的に見直しを行う。
6. 環境関連法規制の遵守
法規制、条例等及び当事業場が同意したその他の要求事項を遵守すると共に、さらに自主的運用基準を加え、環境保護活動に取り組む。
7. 環境方針の公開
この環境方針を必要に応じてパンフレット等で一般の人々に公開する。

パナソニック サイクルテック株式会社

2019年2月1日

代表取締役社長

野中 達行